

1. 件名：東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所
多核種除去設備サンプルタンクタイライン敷設工事に関する面談

2. 日時：令和4年9月13日（火） 14時30分～15時14分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

山元首席原子力専門検査官、川下企画調査官、丸山主任原子力専門検査官、福富主任原子力専門検査官、佐藤原子力専門検査官、馬場原子力専門検査官

東京電力ホールディングス（株）

福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所

建設・運用・保守センター 機械部

処理設備グループ担当 他2名

5. 要旨

東京電力ホールディングス（株）から、多核種除去設備サンプルタンクタイライン敷設工事について、実施計画に係る確認事項の具体的な確認方法について説明を行いたい旨の申し出があり、面談を行った。

東京電力ホールディングス（株）から、資料に基づき、工事の概要、系統概要と検査範囲、主要配管（ポリエチレン）の基本仕様及び確認事項に係る耐圧漏えい確認手順及び通水試験手順に関する説明があった。

原子力規制庁は、今回の説明を受け、今後の検査計画に反映する旨伝えた。

東京電力ホールディングス（株）より了承した旨回答があった。

6. その他

資料：多核種除去設備サンプルタンクタイライン敷設工事概要及び確認事項